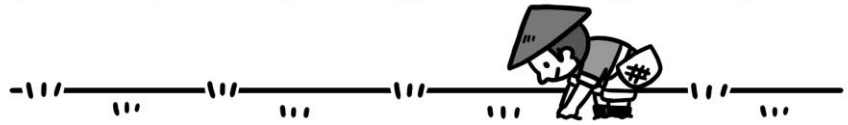
ほけんだより



5月

令和４年４月２７日　　海田町立海田南小学校

新しい学年がスタートして,もうすぐひと月がたちます。新しい先生や友達, 教室には慣れたでしょうか。５月はさわやかな風が気持ちの良い,一年中で一番過ごしやすい時期です。

まだまだ心配な新型コロナウイルスですが,換気やソーシャルディスタンス,石けんでの手洗いや正しいマスクの着用で感染予防をしながら,学習に運動,遊びに充実した時間をすごしてほしいものです。

今月の「ほけんだより」では保健室のことを紹介します。

保健室はこんなところです

けがをしたときに応急手当てをします。

具合が悪いときに　決められた時間 ベッドで休めます。

健康診断をして 体の成長や病気がないかを調べます。

健康や体について勉強することができます。

こまったことや 悩みごとなどの相談にのります。

内服薬や市販薬はありません。

継続した手当てはできません。

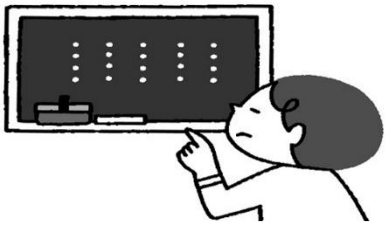
長時間の休養はできません。

保健室は,健康診断を受けたり,学校でけがをしたときに応急処置を行ったり,具合の悪い時に一時的に休んだりするところです。心配なことや困ったことへの相談もできます。

新学期がスタートしてひと月

日常生活で不便や不安を感じることはありませんか？

黒板の字が見にくい



机やイスの高さがあっていない

なんとなく気分がさえない

心配なこと，気になること，困っていることがあるときは，お家の人や，担任の先生，保健室の先生に相談してください。楽しく学校で過ごせるよう，どうすればよいか一緒に考えましょう。

また，お家の人や先生に話しづらい時は，スクールカウンセラーの先生に話をすることもできます。スクールカウンセラーとは，みなさんの心や体を守るため，話を聞いてくださる専門の先生です。月に1回，海田南小学校に来られます。保健室の先生に「スクールカウンセラーの先生に話を聞いてほしいです」と伝えてください。

話をするだけで心が軽くなることもあります。安心して相談してください。

保護者の方へ

「学校における医薬品の取扱い」について

学校において薬を服用する必要がある場合，持参した薬はお子さまに管理・服用をお願いしています。基本的に学校や学級で薬をお預かりすることはできません。

緊急対応が必要な場合など，特別な事情がある場合は学校にご相談ください。

「健康観察カード」について

毎朝，登校前の検温や健康観察カードへのご記入に，ご協力をいただきありがとうございます。
健康観察時にお子さま・同居のご家族に発熱やかぜのような症状が見られた場合は「新型コロナウイルス感染症ではない」という診断が出るまでは兄弟姉妹も登校をお控えください。

「災害共済給付制度」について

災害共済給付制度とは，お子さまが授業中や登下校中など，「学校の管理下」でけがなどをされた場合に独立行政法人スポーツ振興センターから給付金が支払われる制度です。
医療機関での窓口で支払った金額が，1500円以上（自己負担）の場合が対象です。学校の管理下でけがをして受診したときに給付に必要な書類を養護教諭からお渡ししています。
海田町では，全ての災害共済掛金を町が負担し，児童の加入手続きをしています。

「スクールカウンセラー」について

今年度も海田南小へスクールカウンセラーが配置されました。今年度のスクールカウンセラーは昨年度に引き続き，川本喜久子先生です。カウンセリングの対象は児童・保護者です。カウンセリングを希望される方は養護教諭までご連絡をください。

日時は「カウンセラーだより」をご覧ください。予約が多い場合，ご希望に添えない場合もあることを，お知りおきください。

学校でも相談を受けることができます。相談窓口は若尾教頭・保田主幹教諭
生徒指導主事の山本教諭・養護教諭の脇田です。心配事等ありましたらご連絡をください。